

目 次

〔A〕 業 務 の 部

I 一般業務概要	1
II 現職員並に業務分担調	2
III 衛生研究所関係の条例、規則、使用料、手数料の改正	3
IV 昭和33年度、34年度、35年度の予算調	5
V 業務内容	8
(1) 庶務係業務内容	8
(2) 細菌検査(科)の業務並に業績	8
(A) 細菌検査係	8
(B) 梅毒血清反応係	8
(C) 結核菌検査係	8
(D) 培地製作並に試験動物飼育係	8
(E) その他	8
業務実績	
a. 細菌検査の実績	9
b. 検出赤痢菌の型別	10
c. 日本脳炎補体結合反応検査成績	12
d. 寄生虫卵検査成績	12
e. 結核菌検査	13
f. 飲料水、河川水の化学検査に伴う一般細菌並に大腸菌検査成績	15
g. 梅毒血清反応実施成績	16
(3) 化学検査(科)の業務並に業績	16
(A) 水質検査	16
(B) 温泉分析	16
(C) 医薬品検査	16
(D) 食品検査	17
(E) 飲料水中の弗素検査	17
(F) 放射能検査	17
(G) 井戸水検査	17
(H) 浄化そうの排水検査	17
業務実績	
a. 水質試験	17
b. 温泉分析	22
c. 医薬品検査	23
d. 放射能測定	25
VI 講習会	28

〔B〕 調 査 研 究 の 部

1. 昭和32年秋田県内で分離した赤痢菌の薬剤耐性について.....	29	児 玉 栄 一 郎 茂 木 武 雄
2. 昭和33年秋田県に発生したE型ボツリヌス菌による食中毒の2発生例について.....	33	秋田県厚生部公衆衛生課 小 松 二 郎 秋田県衛生研究所 児 玉 栄 一 郎 藤 沢 宗 一
3. サルファ剤耐性赤痢菌の色彩反応について (キノンとインドフェノール)	40	児 玉 栄 一 郎 茂 木 武 雄
4. 飲料水中の水銀定性法について.....	44	児 玉 栄 一 郎
5. 学童に多発した集団的流行性肝炎の1発生例について.....	46	秋田県厚生部公衆衛生課 渡 辺 富 雄 秋田県衛生研究所 児 玉 栄 一 郎
6. 赤痢菌の Dehydrogenase について.....	52	児 玉 栄 一 郎 茂 木 武 雄
7. 最近秋田県下に発生したE型ボトリヌス中毒について.....	55	藤 沢 宗 一 男 坂 本 昭 男
8. 駅弁(鳥めし)に起因すると思われた集団赤痢の細菌学的検索について.....	60	藤 沢 宗 一 男 佐々木千代治 茂 木 武 雄 庄 司 キ ク 坂 本 昭 男 高 山 和 子
9. 「鳥めし」赤痢に関連して実施した2,3の実験について.....	63	坂 本 昭 男 藤 沢 宗 一
10. 感受性ディスクの阻止円について.....	65	茂 木 武 雄
11. A型の疑い濃きボトリヌス菌について(予報)	66	児 玉 栄 一 郎 藤 沢 宗 一 男 坂 本 昭 男
12. 秋田県下の土壌より検出したボトリヌス菌について(予報)	67	藤 沢 宗 一 男 坂 本 昭 男